

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成24年2月9日

上場会社名 株式会社ソディックプラステック 上場取引所 大
 コード番号 6401 URL <http://www.plustech.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)藤川 操
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)河本 朋英 (TEL)045(948)1405
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	8,984	△19.1	△138	—	△206	—	△170	—
23年3月期第3四半期	11,112	77.6	467	—	317	—	357	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △204百万円(—%) 23年3月期第3四半期 317百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△5 37	—
23年3月期第3四半期	11 26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	16,757	4,385	26.2
23年3月期	15,958	4,784	30.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 4,384百万円 23年3月期 4,784百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0 00	—	5 00	5 00
24年3月期	—	3 00	—		
24年3月期(予想)				—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有
 24年3月期(予想)につきましては未定とさせていただきます。

3. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期3Q	31,758,000株	23年3月期	31,758,000株
24年3月期3Q	20株	23年3月期	—株
24年3月期3Q	31,757,996株	23年3月期3Q	31,757,476株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 追加情報	10
(6) セグメント情報等	10
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(8) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響や米国、欧州の財政不安による世界的な景気の停滞、急激な円高進行等により先行き不透明感が続いております。このような状況のもと、当社グループのセグメントは以下の状況となりました。

射出成形機関連事業につきましては、国内ではスマートフォン関連等の受注が堅調に推移いたしました。海外では、アジア地区、韓国、台湾で電子部品業界での急激な受注の落ち込みがあり、売上が激減しました。また、タイでは洪水による復興受注が堅調に推移いたしました。

モーション関連事業につきましては、上半期はソディックグループ内および外販ともに順調な売上となりました。しかし、10月に発生したタイ水害によるソディックタイ工場の操業停止の影響を大きく受け、モータ関連製品およびNC装置の売上げが激減しました。

食品機械関連事業につきましては、国内の設備投資は低調でしたが、海外での大型プラントの受注は順調に推移いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間につきましては、売上高8,984百万円、営業損失138百万円、経常損失206百万円、四半期純損失は170百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ799百万円増加し、16,757百万円となりました。その主な内容は、たな卸資産の増加1,784百万円によるものです。

また、負債合計は前連結会計年度末に比べ1,198百万円増加し、12,372百万円となりました。

その主な内容は流動負債の増加1,383百万円によるものです。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ399百万円減少し、4,385百万円となりました。

その主な内容は、利益剰余金の減少356百万円によるものです。

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前第3四半期連結累計期間末に比べ697百万円減少し、1,858百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動の結果取得した資金は178百万円で、前第3四半期連結累計期間と比べ124百万円減少しております。これは主に税金等調整前四半期純利益が563百万円減少したことに加え、仕入債務の増減額の比較で資金が1,727百万円減少した一方、売上債権の増減額の比較で資金が2,345百万円増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は175百万円で、前第3四半期連結累計期間に比べ97百万円増加しております。これは主に有形固定資産の取得による支出が84百万円、関係会社株式の取得による支出が40百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における財務活動により使用した資金は169百万円で、前第3四半期連結累計期間に比べ23百万円減少しております。これは主に配当金の支払額の増加により資金が254百万円減少したものの、短期借入れによる収支の比較で資金が300百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表いたしました「平成23年3月期決算短信」での予想を修正しております。詳しくは本日、別途公表いたしました「業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結累計期間において、非連結子会社であった塑帝精密注塑(香港)有限公司は、重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,034,323	1,858,977
受取手形及び売掛金	4,463,213	3,323,498
製品	481,319	1,011,571
仕掛品	1,470,436	2,047,426
原材料	1,811,927	2,489,610
その他	480,463	1,092,839
貸倒引当金	△8,183	△7,351
流動資産合計	10,733,500	11,816,572
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,648,837	1,560,808
機械装置及び運搬具(純額)	873,073	802,993
土地	1,433,672	1,433,672
その他(純額)	358,471	338,683
有形固定資産合計	4,314,054	4,136,157
無形固定資産		
のれん	685,294	598,313
その他	57,186	51,061
無形固定資産合計	742,480	649,375
投資その他の資産		
その他	207,663	164,923
貸倒引当金	△39,367	△9,185
投資その他の資産合計	168,295	155,737
固定資産合計	5,224,831	4,941,270
資産合計	15,958,332	16,757,842
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,054,748	4,374,276
短期借入金	2,562,221	3,094,000
未払法人税等	108,212	41,779
賞与引当金	113,906	77,918
製品保証引当金	116,200	108,400
その他の引当金	—	2,214
その他	1,146,107	1,786,063
流動負債合計	8,101,395	9,484,651

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
固定負債		
社債	58,000	51,000
長期借入金	2,389,394	2,099,723
退職給付引当金	304,443	313,334
債務保証損失引当金	20,621	15,081
役員退職慰労引当金	13,409	26,986
資産除去債務	14,673	14,852
その他	272,119	367,057
固定負債合計	3,072,660	2,888,035
負債合計	11,174,056	12,372,687
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,873,888	2,873,888
資本剰余金	1,298,868	1,298,868
利益剰余金	657,541	300,558
自己株式	—	△4
株主資本合計	4,830,297	4,473,310
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	824	2,064
為替換算調整勘定	△46,847	△90,877
その他の包括利益累計額合計	△46,022	△88,813
少数株主持分	—	658
純資産合計	4,784,275	4,385,155
負債純資産合計	15,958,332	16,757,842

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	11,112,289	8,984,432
売上原価	8,960,684	7,371,012
売上総利益	2,151,605	1,613,420
販売費及び一般管理費	1,684,103	1,751,444
営業利益又は営業損失(△)	467,501	△138,023
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,560	1,486
持分法による投資利益	—	13,895
デリバティブ評価益	19,260	647
固定資産賃貸料	10,777	9,765
その他	25,808	14,586
営業外収益合計	57,406	40,381
営業外費用		
支払利息	78,193	81,229
為替差損	111,649	11,405
固定資産賃貸費用	11,521	9,450
その他	5,556	6,901
営業外費用合計	206,919	108,987
経常利益又は経常損失(△)	317,988	△206,629
特別利益		
固定資産売却益	8,125	12,971
投資有価証券売却益	19,691	—
債務保証損失引当金戻入額	22,629	—
貸倒引当金戻入額	4,808	—
特別利益合計	55,255	12,971
特別損失		
固定資産売却損	—	3,007
固定資産除却損	295	744
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,451	—
本社移転費用	2,722	—
ゴルフ会員権売却損	—	3,684
特別損失合計	10,469	7,435
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	362,774	△201,093
法人税、住民税及び事業税	20,481	33,788
過年度法人税等	44,000	—
法人税等調整額	△55,376	△65,064
法人税等合計	9,105	△31,276
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	353,669	△169,817
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3,922	844
四半期純利益又は四半期純損失(△)	357,591	△170,661

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	353,669	△169,817
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△180	1,239
為替換算調整勘定	△35,577	△33,541
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△2,318
その他の包括利益合計	△35,758	△34,620
四半期包括利益	317,910	△204,437
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	321,936	△205,096
少数株主に係る四半期包括利益	△4,025	658

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	362,774	△201,093
減価償却費	302,406	309,911
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,451	—
のれん償却額	86,980	86,980
退職給付引当金の増減額(△は減少)	28,104	8,891
賞与引当金の増減額(△は減少)	△43,961	△35,640
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,365	△3,821
受取利息及び受取配当金	△1,560	△1,486
支払利息	78,193	81,229
持分法による投資損益(△は益)	—	△13,895
有形固定資産売却損益(△は益)	△8,125	△9,963
有形固定資産除却損	1,387	744
投資有価証券売却損益(△は益)	△19,691	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,106,826	1,238,726
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,337,090	△1,785,422
仕入債務の増減額(△は減少)	1,951,995	224,977
未払又は未収消費税等の増減額	△5,678	△7,458
前受金の増減額(△は減少)	△118,690	869,877
その他	257,640	△383,038
小計	429,942	379,516
利息及び配当金の受取額	1,567	1,486
利息の支払額	△77,676	△80,910
法人税等の支払額	△51,047	△121,582
営業活動によるキャッシュ・フロー	302,786	178,511
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,267	—
有形固定資産の取得による支出	△127,931	△212,296
有形固定資産の売却による収入	39,143	65,368
無形固定資産の取得による支出	△2,042	△6,135
投資有価証券の取得による支出	△1,957	△2,226
投資有価証券の売却による収入	23,612	—
関係会社株式の取得による支出	—	△40,180
その他	1,147	19,811
投資活動によるキャッシュ・フロー	△78,297	△175,659

(株) ソディックプラステック (6401) 平成24年3月期第3四半期決算短信

(単位: 千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	600,000
短期借入金の返済による支出	—	△300,000
長期借入れによる収入	900,000	990,000
長期借入金の返済による支出	△933,101	△1,047,892
社債の償還による支出	△7,000	△7,000
株式の発行による収入	0	—
自己株式の取得による支出	—	△4
リース債務の返済による支出	△96,330	△88,163
長期未払金の返済による支出	△57,161	△62,413
配当金の支払額	△27	△254,183
財務活動によるキャッシュ・フロー	△193,620	△169,656
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,204	△21,023
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	16,664	△187,828
現金及び現金同等物の期首残高	2,362,498	2,034,323
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	176,898	12,482
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,556,061	1,858,977

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 追加情報

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)および「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以降に開始する連結会計年度から法人税率の引下げおよび復興特別法人税の課税が行われることになりました。これに伴い、繰延税金資産および繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.6%から、平成24年4月1日に開始する連結会計年度から平成26年4月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については38.0%に、平成27年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については35.6%となります。この税率変更により、繰延税金資産から繰延税金負債を控除した金額は12,936千円減少し、法人税等調整額は12,936千円増加しております。

(6) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	射出成形機 関連事業	モーション 関連事業	食品機械 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,642,845	1,389,666	2,079,777	11,112,289	—	11,112,289
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,642,845	1,389,666	2,079,777	11,112,289	—	11,112,289
セグメント利益又は損失 (△)	841,548	△77,257	86,181	850,472	△382,971	467,501

(注)1 セグメント利益の調整額382,971千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用382,971千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	射出成形機 関連事業	モーション 関連事業	食品機械 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,235,595	1,114,315	1,634,521	8,984,432	—	8,984,432
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,235,595	1,114,315	1,634,521	8,984,432	—	8,984,432
セグメント利益又は損失 (△)	87,478	159,033	△62,019	184,492	△322,515	△138,023

(注)1 セグメント利益の調整額322,515千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用322,515千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(8) 重要な後発事象

当第3四半期連結累計期間
(自 平成23年4月1日
至 平成23年12月31日)

当社は平成24年1月13日開催の取締役会決議に基づき、株式会社ソディック(以下「ソディック」といいます。)との間でソディックを完全親会社とし、当社を完全子会社とするため、同日付けで株式交換契約を締結しました。

本株式交換の結果、ソディックは当社の完全親会社となり、完全子会社となる当社の株式は平成24年2月27日付けで上場廃止(最終売買日は平成24年2月24日)となる予定です。

株式交換の概要は、以下のとおりであります。

- (1) 株式交換の内容
ソディックを完全親会社とし、当社を完全子会社とする株式交換。
- (2) 株式交換の日(効力発生日)
平成24年3月1日
- (3) 株式交換の方法
株式交換日現在の当社の株主名簿に記録の株主に対し、ソディックの自己株式の普通株式 808,860株(予定)を割当交付いたします。
- (4) 株式交換比率
当社 1 ソディック 0.52
- (5) 株式交換比率の算定根拠

株式交換比率の算定にあたって、ソディック及び当社がそれぞれ別個に、両社から独立した第三者算定機関に株式交換比率の算定を依頼することとし、ソディックは山田FAS株式会社(以下、「山田FAS」といいます。)を、当社は株式会社コーポレート・アドバイザーズ・アカウンティング(以下、「コーポレート・アドバイザーズ・アカウンティング」といいます。)を、それぞれの第三者算定機関に選定いたしました。

山田FASは、ソディックについて市場株価平均法による算定、当社について市場株価平均法、類似会社比較法及びDCF法(ディスカунテッド・キャッシュフロー法)による算定を行いました。

一方、コーポレート・アドバイザーズ・アカウンティングは、ソディックについては、ソディックが金融商品取引所に上場しており、市場株価が存在することから、市場株価平均法を採用して株式交換比率の算定を行いました。当社については、当社が金融商品取引所に上場しており、市場株価が存在することから市場株価平均法を、また、当社には比較可能な上場類似会社が複数存在し、株式価値の類推が可能であることから類似会社比較法を、さらに、将来の事業活動の状況を算定に反映するためDCF法を採用して株式交換比率の算定を行いました。

これらの算定結果を参考に、当事者間で協議し株式交換比率を決定いたしました。

(6) 株式交換完全親会社となる会社の概要

名称	株式会社ソディック	
所在地	横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号	
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 藤原 克英	
事業内容	工作機械事業(放電加工機ならびにマシニングセンタ等の開発・製造・販売)、産業機械事業(プラスチック射出成形機等の開発・製造・販売)、精密金型・精密成形品事業(プラスチック成形品等の開発・製造・販売)、麵製造プラント、食品機械事業(麵製造プラント・製麵機等の食品機械の開発・製造・販売)、要素技術事業(リニアモータ応用製品、金型生産統合システム、セラミックス製品及びその制御機器などの開発・製造・販売)、その他(放電加工機のリースや印刷物の製作など)	
資本金	20,775百万円	
設立年月日	昭和51年8月3日	
発行済株式数	53,432,510株	
決算期	3月31日	
従業員数	(連結)2,793名	
主要取引先	国内外の民間企業	
主要取引銀行	株式会社三井住友銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社横浜銀行	
大株主及び持株比率	株式会社ソディック	7.33%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2.39%
	古川 利彦	2.23%
	有限会社ティ・エフ	2.15%
	ソディック共栄持株会	1.80%
	株式会社三井住友銀行	1.59%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1.38%
	鈴木 正昭	1.35%
	株式会社北陸銀行	1.31%